

平成 25 年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市 町 村 名 泉南市

実践研究校名 信達中学校

【公開授業】公開日：平成 25 年 12 月 13 日

対象学年：第2学年

(教材・教科書名) ONE WORLD English Course2 (単元名) Lesson5 TASK	(本時の指導の目標) ・料理の仕方を順序だて、英語で話すことができる ・グループでプレゼンテーションができる ・プレゼンテーションの発表内容を理解することができる
--	--

(本時の授業において工夫した点)

- ・パワーポイントのスライドを生徒が操作することで、発表への意欲が高まった
- ・他の班へのフィードバックを通して、発表を聞く姿勢を生徒に意識させた

(授業後を終えた教員の感想)

- ・ALT と生徒たちのコミュニケーションの場を増やし、team teaching を効果的に活かすべきであった
- ・「発表」と「プレゼンテーション」の違いを意識させ、発音や表現方法の指導に時間をかけるべきであった

【研究協議会】

(テーマ) ・助け合いによる人間関係を必要とするような課題設定について ・プレゼンテーションを通して子どもが自主的に英語を話すための仕掛けについて	(指導・助言者) 熊取町教育委員会事務局 学校教育課 林 栄津子 参事
---	--

(研究協議会で出された意見)

- ・プレゼンテーションを通してどのような力をつけさせたかったのかを生徒たちにも伝えるべきであった
- ・best performance 賞の班に賞状を与えることで、フィードバックを上手く活用できていた

(まとめ)

1. 生徒たちには授業での活動のねらいを提示することが大切である
2. 班活動では、生徒一人ひとりに役割を与えて班の中での居場所をつくり、互いに助け合って学習できる環境をつくる